

2015年度 第3回 番組審議会 議事録

I. 開催概要

2015年11月16日(月) 15時30分～16時15分 キッズステーション本社会議室

II. 出席者

1. 審議委員 : 7名

鵜沢由美子 (明星大学 人文学科 人間社会学科 准教授)
蛸原英里 (チャイルド・ボディ・セラピスト)
北風祐子 (株式会社電通 マーケティングソリューション局 部長)
菅谷 実 (慶應義塾大学名誉教授)
高芝利仁 (弁護士)
田口成光 (脚本家・放送作家)
大地丙太郎 (アニメ監督)

[50音順;敬称略]

2. 事業者側 : 8名

[経営] 宮内康行(代表取締役社長CEO)、山本雅(取締役)、山中崇之(取締役COO)
[編成] 押田聖弘(編成部長)、生駒裕之(編成部長代理)、漆間理恵子(編成部員)
[事務局] 飯野博之(経営企画室長兼広報室長)、沼生祐介(広報室員)

III. 議事内容

1. 社長挨拶 株式会社キッズステーション 代表取締役社長 宮内康行

本日は、本年度第3回目の番組審議会にご参集いただき、ありがとうございます。山本雅が新任取締役として、山中崇之が北折尚志の後任として取締役COOに着任しましたので、今回の番組審議会から事業者側として参加させていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

※山本雅取締役、山中崇之取締役COOより各々挨拶。

2. 番組審議 司会進行: 北風委員長

1) 対象番組: 「れいぞうこのくにのココモン」

① 番組説明

- 放送日時: 毎週月～金曜 午前11時 (初回放送:2015年9月14日)
- 主要対象: 未就学児童と親
- 放送尺 : 13分(HD)
- 作品紹介

韓国EBS(韓国教育放送公社)で2008年より放送中の未就学児向け3DCGアニメーション。現地ではシーズン2よりブレイクし、商品化やテーマパーク、パッケージショーなどを展開し、現在はシーズン3を放送中。またスピンオフでもある、英語知育番組「ハローココモン」も放送。

【ストーリー】

冷蔵庫の中にあるたべものたちが大活躍！うちの冷蔵庫の中にはアイスクリームよりおいしい冒険のおはなしがあるんだよ！ソーセージがおさるさんに、ゆで卵がウサギさんに、だいこんがカバさん、キュウリがワニさんになって冷蔵庫の国の冒険に出発！

やんちゃなココモンと冷蔵庫の国の仲間たちが力をあわせていろいろなことに取り組むストーリーを通じて、友だちとのつきあいや生活習慣などを学んでいける日本初放送のアニメーション。

②合評：委：番組審議委員／局：キッズステーション

局：この作品は2008年から韓国で制作・放送されている3Dアニメーションで、現地では、未就学向けでは圧倒的に人気のある作品です。今回が日本での初放送となります。

「ココモン」は、未就学時向けとして、弊社のブランドとの親和性も高いことから、単に作品を放送するだけでなく、日本での商品展開などの新しい取組みを推進していきたいと考えております。

本作品は、弊社のオリジナル制作でも出資作品でもなく、海外から調達したアニメです。近年、日本国内で未就学児向けのアニメーションがなかなか制作されず、作品調達のハードルが高くなる状況に直面していました。そこで、海外作品に目を向けたところ、3DCGクオリティーが高く、アニメでキャラクターが立っている「ココモン」に出会い、この秋から放送をしております。弊社での放送開始からまだ日が浅く、イベントなどを通じて作品やキャラクターの認知度を上げる活動を開始したばかりの段階です。

委：日本では子どもが減ってきているから、子ども向けの作品が減少しているのか。

局：少子化もあり、パイが小さい為であると考えています。NHKは別としても、地上波でも子ども番組は減少傾向にあります。未就学児童向け番組には、どこもあまり力を入れていないように感じられます。

委：昔は夕方5時、6時にもなれば子ども番組があったが今はなくなっている。

ほぼニュースや情報番組になっている。その時刻に子どもが帰宅していないこともある。

委：今回視聴した「ココモン」だが、3本とも面白かった。

委：海外制作の作品も、急速にCGのレベルが上がっている。キャラクターなどについても日本のものと遜色ない印象である。

委：韓流ドラマのようにキャラクターがわかりやすかった。お風呂のシーンなどでもお風呂の形が欧米を意識したデザインになっているため、ヨーロッパで作成されたものかと思った。日本以外の海外には進出しているか。

局：世界25ヶ国で放送・配信されております。

委：世界的に放送しているのであれば英語版もあるか。英語で流しても面白いのでは。

局：英語版もあります。ネイティブに近い英語を話しているので、子どもたちの英語学習にも役立つのではと思います。

委：子どもと一緒に見たが、歌が流れるところで見入っていた。海外作品と聞いて驚いた。オープニング曲とエンディング曲は日本で録音したのか。

局：原曲に日本語の歌詞をつけて録音しました。耳に残るとても聞きやすいメロディではないかと考えています。

委：ソーセージから変身した猿というのは少々わかりにくかった。バナナから変身するとわかりやすいのではと思う。最初は難しいと思ったが、何度か見ているうちに愛着が湧いてきた。

委：冷蔵庫の食品がモチーフというのは分かりやすい。ただ、キャラクターの名前が早口で聞き取りづらかった。キャラクターを紹介するときに、テロップで表示されると、より分かりやすいと思う。

委：お風呂のシーンは面白いが、それだけで終わるよりは、体を洗ってきれいになってスッキリしたね、とする方が良かったかなと思う。

局：貴重な御意見ありがとうございます。御指摘のように、お風呂が楽しいで終わるよりは、目的をわかりやすくストーリーで説明するほうが、確かに親御さんもより安心するかもしれません。

委：回数を重ねていくと面白く見られた。色彩も綺麗だった。

委：画面が綺麗で安心して見られるというのが第一印象。3DCGの技術もすごいと思った。

つながりでわかりづらいところはあるが、食べ物や植物が擬人化のキャラクターになるというのがメルヘンチックで良く、かえて新鮮に思える。ストーリー展開のテンポが早いのも見やすい。ニンジンのロバなど登場キャラクターは全体的に好感度が高く、日本でも受け入れられるのではと思う。

委：女の子のキャラクターはひとりしかいなかったようだが。

局：現地でブレイクのきっかけとなった「ココモン」のシーズン2は、11月25日から放送予定となっています。このシーズンから、新しいキャラクターとして悪役の一味も登場しますが、悪役には女の子のキャラクターも存在します。子どもたちにも分かりやすい対決構図なので、皆さんに楽しんでいただければと思っています。

委：ジェットコースターのシーンはCGならではだが、もっとスピード感があっても良いのではと思う。また、悪役が出てくるのも良いと思う。

委：キャラクターの名前が早口で聞き取りにくかったので、テロップなどがあると良かった。

委：ストーリーの中では、氷の魚がでてきて、それ以降向こうの世界に行くには氷の世界を通るといふとか。

局：冷気に包まれて「れいぞうこのくに」に行く設定になっています。

委：子どもは知らない世界に行くのは好きである。子どもに受けるような気がする。

委：キャラクターの動きがかわいく、「ココモン」の表情が特に豊かである。

委：冷蔵庫の中の万国共通の食品が素材として選ばれているから、その点も考えられていると思う。

委：「ココモン」のベースが魚肉ソーセージとのことだが、通常は主役とされないものに光を当てているあたりも、なかなか興味深い。逆に面白い展開である。

委：キャラクターが濡れそうな場面が多いのが気になった。

委：最近では未就学児童向けの番組が少ないから、せつかく英語版があるのなら曜日を変えて放送してみても良いかもしれない。主人公は不思議な感じがするので、日本でも流行ると思う。

局：英語版の放送は、今後検討したいと思います。最近海外もので3DCGのクオリティーも高い作品が多くみられます。これからも、積極的に良質の海外作品を発掘、放送していきたいと考えております。同時に自社制作番組においても、こうした海外作品の品質に負けないよう頑張っていきたいと思っております。

3.報告事項

- 第4回番組審議会：2016年2月22日(月) 15時30分より

以 上